

私たち栃木県議会自民党議員会は、これまでの4年間で、広く県民のみなさまの声に耳を傾け、選択と集中による各種施策の実現を図ってまいりました。これからも、やるべき課題を政策として掲げ、次の4年間に向け邁進してまいります。それぞれの地域や職域における、みなさまの県政に対するご意見・ご要望は、自民党議員会または自民党議員までお寄せください。

## いのち 県民の生命を守る

◆**ドクターヘリの導入**  
(獨協医科大学病院の救急救命センターに常駐)  
救える命を救うためドクターヘリを導入しました。ドクターヘリは、県内全域を15分~20分でカバーすることができ、運行開始から昨年12月末までに322回出動。医師による速やかな治療開始と医療機関への迅速な運搬により県民の大切な命を守っています。

◆**子ども医療費助成の拡大**  
(小学6年までに拡大)  
子どもが病気にかかっても安心して受診できるよう子ども医療費助成制度を小学6年まで拡大しました。子育て家庭の負担を軽減し、子どもの健やかな成長を支援します。

◆**小型警ら車(ミニパト)の全交番・駐在所への配置**  
体感治安を向上させるとともに、より機動的な警らが行えるよう、県内の全ての交番・駐在所に、小型警ら車を配備しました。(全国トップレベル)

◆**交通安全施設整備**  
(信号機の設置・標識・標示の高輝度化)  
交通死亡事故等の減少を図るため、交通危険箇所への信号機の新規設置や、高輝度(より明るい)の標識・標示の設置に取り組んでいます。

◆**通学路の歩道整備(継続的な実施)**  
通学児童等の安全が確保されるよう通学路の歩道整備を継続的・優先的に取り組んできました。毎年度30km整備することとし、特に学校周辺半径1km区域内を重点的に進めています。

◆**県立学校施設等の耐震化**  
老朽化した校舎や体育館等の耐震化を継続的に実施。

## 人を育てる

◆**高校教育活性化プラン事業の推進**  
各高等学校が描く「学校の将来構想」を具現化するため、独自の教育活動を計画し、地域に根ざし、県民から信頼される高校づくりを推進。(平成21~23年度)

◆**とちぎの教育推進委員会の設置**  
教育の推進に対する県への様々な提言により、有識者等による「とちぎの教育推進委員会」が設置され、学力の向上、求められる教師像、学校と地域との連携、豊かな心の育成など、今後のとちぎの教育のあり方や、その具体化に必要な方策等の検討を行いました。

◆**医学生修学資金貸付制度の実施**  
県民が等しく医療を受けられるための医療の確保は重要なことから、産科医等を志す医学生に修学資金を貸し付ける(これまで26人)ことで、県内の公的病院等での勤務に向けた、医師養成段階からの医師確保対策を推進しています。

# 私たちは、「実行力」。

**那須塩原市・那須町**  
小瀧 信光

**日光市**  
渡辺 渡

**矢板市**  
青木 克明

**さくら市・塩谷郡**  
花塚 隆志

**那須烏山市・那珂川町**  
三森 文徳

**鹿沼市・西方町**  
神谷 幸伸 小林 幹夫

**宇都宮市・上三川町**  
増淵 賢一 梶 克之 高橋 文吉 螺良 昭人 五月女 裕久彦

**下都賀郡北部**  
佐藤 良

**下野市**  
若林 和雄

**芳賀郡**  
岩崎 信 山形 修治

**佐野市**  
島田 文男 青木 務 金子 裕

**栃木市**  
野田 尚吾 櫛淵 忠男

**真岡市**  
石坂 真一

**足利市**  
木村 好文 斉藤 具秀 早川 尚秀

**小山市・野木町**  
板橋 一好 栗田 城 五十嵐 清

## ゆた 県民生活を豊かにする

◆**栃木県商工業者等の地域貢献活動によるまちづくりの推進に関する条例の制定**  
商工業者や商工団体と県とが役割や責務を明確にし、互いに協力し合うことで「豊かで住みよいまちづくり」につなげるため、議員提案による条例を制定しました。

◆**栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例の制定**  
歯と口腔の健康が生涯にわたる健康増進に重要な意義を持つことから、議員提案による条例を制定しました。

◆**フードバレーとちぎの推進**  
産学官連携による新商品・新技術の開発や、海外市場も視野に入れた販路開拓、食品関連企業の誘致や農業をはじめとする関連産業の高付加価値化に取り組み、食をテーマに地域経済が成長・発展し、活力あふれる「フードバレーとちぎ」の実現に向けて取り組んでいます。

◆**マルシェ栃木の創設**  
(首都圏への農産物等の販路拡大)  
意欲ある農業者等の商品づくりや販路開拓を支援するため、専任アドバイザーを設置し、都内に販路開拓拠点を開設しました。

◆**アンテナショップの設置**  
(東京スカイツリー周辺商業施設)  
本県への観光客の増加を図るため、市町村が誇る特産品や観光情報など、国内外にアピールするアンテナショップを設置。(2012年春オープン予定)。

◆**県福祉バスの利用者助成制度の導入**  
県民誰もが等しく社会参加するために、老朽化による福祉バスの廃止に伴い、障害のある方々や障害者団体等への助成制度を設けました。

## ふるさとを守る

◆**とちぎの元気な森づくり県民税の導入**  
(奥山林整備・里山林整備)  
奥山林整備や里山林整備など、荒廃の進む森林の再生を図り、森林の持つ公益的機能を持続的に発揮させるために用います。

◆**とちぎ材の家づくり支援事業の推進**  
森林整備及び林業再生のための県産出材使用木造住宅の建設に対する支援。

◆**農業近代化資金の貸付け条件の緩和**  
自然災害に強い首都圏農業確立のため、栃木県農漁業災害特別措置条例の適用を受けなくても栃木県農業近代化資金を利用できるようにしたり、借り入れる際の条件を緩和しました。

## 責任ある提言と実行力で実現した政策!!

栃木県議会自民党議員会は、県政の最大会派として、県民生活、教育、保健福祉、社会資本整備など、県政において責任ある政策の提言・実現に取り組んでまいりました。これからも、広く県民のみなさまの声を県政に反映すべく、責任ある政策を実施してまいります。多岐多岐にわたる取り組みの一部をご紹介します。

- 県北リハビリテーション拠点施設(塩原温泉病院)の整備
- 情緒障害児短期治療施設の設置支援(那須こどもの家)
- 小規模住居型児童養育施設ファミリーホーム(本県初)の整備支援(虹の家)
- がん診療連携拠点病院の指定・支援(上都賀総合病院など)
- ケーブルテレビ高度化事業への支援(那珂川町など)
- 雇用の創出と就職支援体制の充実
- 日本初の「いちご研究所」の設立及び、情報発信拠点として「いちご情報館」の新設
- 芳賀赤十字病院の医療体制の充実
- 周産期医療連携センターの設置・支援(獨協医大病院・自治医大附属病院など)
- 児童自立生活援助ホーム(本県2番目)の整備支援(マルコの家)
- 認知症地域支援体制構築等推進モデル事業の指定・支援
- 足利赤十字病院・大田原赤十字病院の移転整備支援
- 塩谷病院の経営移譲に係る支援(国際医療福祉大学)
- 一次救急医療の休日夜間急患センターの整備・支援
- 教員の質の向上に向けた、教員採用試験制度の見直し(本県独自の新たな取り組み)

など

栃木県政に対するご意見・ご要望は、私たち、自民党栃木県議会議員へどうぞ